

【院内掲示及び HP 掲載文】

お知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんお一人お一人から同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、下記の「お問い合わせ」へご照会ください。

【研究課題名】

心因性非てんかん発作患者に併存する頭痛の臨床的特徴および社会参加に及ぼす影響に関する後方視的観察研究

【研究機関】

独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター

【研究責任者】

三田 晃裕（てんかん科・脳神経内科 医師）

【研究目的】

心因性非てんかん発作（PNES）に併存する頭痛は 50-60%と高率である。また、PNES 患者では、てんかん患者に比して頭痛日数、発作持続時間が大きく、より重症の頭痛を呈することが報告されている。PNES に併存する頭痛の成因としては、片頭痛の重症化や、身体症状化の一表現型である可能性が示唆されている。一方、PNES に併存する頭痛に焦点を当てた研究や社会参加との関連を検討した研究は乏しい。本研究は、PNES に併存する頭痛の臨床的特徴や社会参加に及ぼす影響を明らかにすることが目的である。

る。

【研究方法】

(対象となる患者様)

2017 年 1 月から 2026 年 3 月に当院への入院歴があり、診断時年齢 15 歳以上の長時間脳波で捕捉された PNES (Documented PNES) または Clinically Established PNES (LaFrance et al. Epilepsia 2013) と診断された患者様

(利用するカルテ情報)

ビデオ脳波記録で認めた発作症状や脳波記録、その他、診療で行われた検査結果や診療録に記載されているものなど

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など個人が特定できる情報を除いて匿名化しますので、個人を特定できる情報が外に漏れることはありません。又、研究結果は、学術雑誌や学会等で発表しますが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

この研究の対象となる方で「ご自身の診療録（カルテ）は除外してほしい」と望まれる場合は下記問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

〒420-8688 静岡県静岡市葵区漆山 886 番地

独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター

TEL : 054-245-5446 FAX : 054-246-4586

てんかん科・脳神経内科 三田晃裕